

山口経済レポート



Renegade 4x4

新しい自由と冒険へ、プラグイン Jeep

ジープ山口中央
山口市維新公園 3-8-5 TEL 083-902-5353

主要記事

② 光徳産業

周年企業特集 3



社屋外観

ランプや食器などの販売で創業(現・同市本町)。戦後、ほどなく旭硝子(株)の特約店として県内一円の卸しを手掛ける。その後、日本板硝子(株)と

仕事をすることで「大きな現

山口経済レポート

2024年(令和6年)3月18日号 (第3種郵便物認可)

④

ウメジ・ウイズ、地道な努力で120周年 ランプ販売からガラス卸しに事業拡大

文具、オフィス用品を販売する(有)木阪賞文堂(柳井市柳井津452、資本金1,000万円、木阪泰之社長)は今年、創業130年を迎えた。木阪社長の曾祖父、末吉氏が1894(明治27)年、同市の白壁の町並みで、筆や墨

「人との出会いから、文具の素晴らしさに気づき、ランチエスター戦略を学んだことが転機」になり、「柳井の文具屋さん」として生きていく覚悟が決まった」という。「白壁の町並みが創業地だから」と15年以上前、市の民

拡大などで現在の事業形態の基礎を築けたことが、今の安定経営につながっている」と当時を振り返る。

これまでの40年間、社訓の「あふれる活力、地道な努力、素直な心」を行動指針に著実な歩みを進め、企業経営に注力してきた。



創業時代の看板と木阪社長

木阪賞文堂、柳井で文具屋130年 出会いが転機、学んだ戦略で未来へ

などの販売店を始めた。父の富一氏が1950年10月、同社に法人化。泰之氏は2001年6月、社長に就任した。現在、白壁店と中央店(同市中央3丁目)の2店舗を運営する。

同市地域ブランド「きんさい柳井」に認証されている「金魚ちょうちんリングノート」など、手がけた商品は約300アイテムになり、東京2020オリンピック・パラリンピックの公式ライセンス商品にもなった。「小売りだけでなく、小さなメーカー、つくれる文具屋さん」の認知もされてきた。

芸品「金魚ちょうちん」をデザインしたオリジナル商品を発売。